日立シン・クライアント
セキュリティPC

FLORA Se/FLORA bdシリーズ

HITACHI
Inspire the Next

FLORA bd

情報を持たないクライアント環境で、
ビジネスに安心と自由を。

FLORA Se

uVALUE with Harmonious Computing

本カタログはAdobe社Acrobatにより制作したPDFカタログです。All Rights Reserved, Copyright ©2007,Hitachi,Ltd.

クライアントPCの情報漏えい対策を起点に、セキュアで快適なワークスタイルの変革へ。

シン・クライアントを活用した「FLORA Se/FLORA bdシリーズ」による徹底した情報漏えい対策

セキュリティの強化

ハードディスクレスによる情報漏えい防止と個人認証によるなりすまし防止を実現し、企業の信頼を確保。

ワークスタイルの改革

いつでもどこからでも自席のPC環境を呼び出して必要な情報を活用。

今やすべての企業に欠かせないクライアントPCの情報漏えい対策。
シン・クライアント技術を利用した日立の「FLORA Se/FLORA bdシリーズ」は、
セキュリティの強化をはじめ、ビジネスにさまざまなメリットをもたらします。
ハードディスクを持たないセキュリティPC「FLORA Se」から、
認証デバイス「KeyMobile」で本人認証を行い、オフィスのPCやサーバに格納されている情報へアクセス。
セキュリティPCを万一紛失しても情報漏えいの心配がありません。
しかも、いつでもどこでも自席のPC環境を呼び出して必要な情報を利用できるため、
ワークスタイルがぐんと自由に広がります。
クライアントPCの機能を集約するクライアントブレード「FLORA bd100」と組み合わせて
情報管理を一元化すれば、システムの運用コストも軽減できます。
利用者に、システム管理者に、経営トップに、快適で自由なビジネス環境をお届けします。

*セキュリティPCはスタンドアロンでは動作しません。オフィスのPCやサーバとネットワーク接続するためのシステム構築が必要となります。詳細は弊社営業までお問い合わせください。

強固なセキュリティの実現はもちろん、お客さまのニーズに合わせたPC環境を実現します。

FLORA Se series

セキュリティPC「FLORA Seシリーズ」なら、モバイル環境にも対応できる多彩なラインアップ。

万一PCの紛失や盗難が発生しても、大切な情報の外部漏えいを防ぐ高いセキュリティを実現。持ち運びに便利なB5サイズノートタイプも用意し、モバイルでもセキュアに自席のPC環境を利用することができます。

- ハードディスクレスで本体内の情報蓄積を防止。
- OSにMicrosoft®Windows®XP Embedded を採用し内蔵フラッシュメモリーへのユーザー書込を抑止。紛失や盗難が発生しても情報漏えいの心配はありません。
- 認証デバイスの利用とパスワード入力でなりすましを防止。また、指静脈認証装置を用意しています。
- インタフェースやカードスロットを抑制し、FDDや光学ドライブを搭載していないため、リムーバブルメディアを含むPCからの情報の持ち出しを防止します。

FLORA Se210［RK1］

小型指静脈認証装置

※筐体天板の色はFLORA Se210〔RK1〕が赤、〔SL7〕がメタリックシルバーです。

FLORA bd100

クライアントブレード「FLORA bd」なら、PCソフトを集約して、情報の一元化を実現。

通常のLANインフラを使用して構築できるブレード型PCとして国内初の製品。社内で個別に管理していたPCの情報をクライアントブレードに集約することで、情報を一元管理でき、コストの低減を支援します。また、セキュリティPCと組み合わせて通常のPCと同様の操作性が実現できます。

- 高密度設計を実現し、100台以上のPCをフルラックに集約できます。
- セキュリティPCとの組み合わせにより、通常レベルの操作性を実現します。

「ブレードPCコントロールfor FLORA bd100」（別売）によりクライアントブレードの運用を容易に実現。
- ユーザーのデータ資産を保全（統合ストレージ）
- ブレード障害時の復旧を省力化、迅速化（代替機自動割当/静的割当）
- 初期投資コストの適正化（動的割当）

FLORA Seシリーズラインアップ

モバイル環境からオフィスまで情報漏えいを防ぐ高いセキュリティを実現。

FLORA Se210 モバイルモデル［RK1］

軽量ボディと長時間駆動を追求

薄型マグネシウム合金の使用により、約1kg*1の軽量化を実現。さらに、省電力技術の採用で約7.9時間*2の長時間駆動が可能。外出時や出張先でも余裕を持って業務が継続できます。

*1 バッテリーパック（SS）搭載、無線LANなしの場合です。
*2 バッテリーパック（L）搭載、指静脈認証装置なしの場合です。

指静脈認証内蔵とスマートカード対応

指静脈認証装置内蔵モデルを用意。偽造困難な指の静脈パターンを利用した生体認証により、強固なセキュリティを実現します。また認証デバイスとしてスマートカード（オプション）を使用することも可能です。

※対応するスマートカードの種類や制限事項は弊社担当営業までお問い合わせください。

FLORA Se210 ベーシックモデル［SL7］

指静脈認証による強固なセキュリティ

指静脈認証装置内蔵モデルを用意。偽造困難な指の静脈パターンを利用した生体認証により、強固なセキュリティを実現します。モバイル環境でのセキュアな利用を促進します。

IEEE802.11a/b/gの無線LANに対応

IEEE802.11a/b/g準拠のインテル® PRO/Wireless 2915ABGを搭載し、快適なワイヤレス通信が可能。アンテナは液晶上部に内蔵することで受信感度の向上を図っています。

FLORA Se330 スリムモデル［BU1］

［縦置き専用］
※キーボード/マウスは標準添付

スリム化と低消費電力化を両立

幅45mmのスリムボディで従来機比約70%減の小型化を実現。同時に消費電力を従来機比約70%低減しました。またファンレスにより静音性を向上しています。

指静脈認証とスマートカード対応

「指静脈認証装置」をオプションでサポート。偽造困難な指の静脈パターンを利用した生体認証により、強固なセキュリティを実現します。また認証デバイスとしてスマートカード（オプション）を使用することも可能です。

※対応するスマートカードの種類や制限事項は弊社担当営業までお問い合わせください。

基本モデル仕様

		FLORA Se210（RK1）		FLORA Se210（SL7）		FLORA Se330（BU1）
		指静脈認証装置なしモデル	指静脈認証装置内蔵モデル	指静脈認証装置なしモデル	指静脈認証装置内蔵モデル	
形　名	3年無償保証	PC8RK1-X71111111	PC8RK1-X7111A11A	PC8SL7-X71110111	PC8SL7-X7212011A	PC8BU1-X7111NA01
	1年無償保証	PC4RK1-X71111111	PC4RK1-X7111A11A	PC4SL7-X71110111	PC4SL7-X7212011A	PC4BU1-X7111NA01
OS		Microsoft® Windows® XP Embedded（SP2）		Microsoft® Windows® XP Embedded（SP2）		Microsoft® Windows® XP Embedded（SP2）
CPU		VIA Eden™		インテル® Celeron® プロセッサー		VIA C7™
周波数		500MHz		800MHz		1.0GHz
1次/2次キャッシュメモリー（CPU内蔵）		1次:128KB（命令用64KB+データ用64KB）/2次:128KB		1次:64KB（命令用32KB+データ用32KB）/ 2次:なし		1次:128KB（命令用64KB+データ用64KB）/ 2次:128KB
システムバスクロック		400MHz		400MHz		400MHz
チップセット		VIA VN800+VT8237R-Plus		インテル® 910GMLチップセット		VIA CN700+VT8237R-Plus
メインメモリー		256MB（固定）（ビデオRAM と共用）		256MB（固定）（DDR2 SDRAM、ビデオRAM と共用）		標準256MB（256MB×1）/最大512MB（512MB×1）（DDR2 533 SDRAM、ビデオRAMと共用）
ディスプレイ		12.1型TFTカラー		12.1型TFTカラー		ー（別売）
表示解像度（表示色数）		1,024×768ドット（1,677万色）		1,024×768ドット（1,677万色）		アナログ:1,024×768、1,280×1,024ドット（1,677万色）
ビデオサブシステム		VIA VN800チップセットに内蔵		インテル® 910GMLチップセットに内蔵		VIA CN700チップセットに内蔵
	ビデオRAM	標準16MB（メインメモリーと共用）		最大128MB（ダイナミック・ビデオ・メモリ・テクノロジにより自動可変、メインメモリーと共用）		最大64MB（メインメモリーと共用）
ファイル装置		512MBフラッシュメモリー（セキュリティ確保のため書込不可）		512MBフラッシュメモリー（セキュリティ確保のため書込不可）		512MBフラッシュメモリー（セキュリティ確保のため書込不可）
サウンド機能		AC97準拠、スピーカー内蔵		ハイ・デフィニション・オーディオ準拠、スピーカー内蔵		AC97準拠、スピーカーなし
拡張スロット（PCカード）		TypeⅡ×1 CardBus対応（セキュリティ確保のため使用制限あり）		TypeⅡ×1 CardBus対応（セキュリティ確保のため使用制限あり）		ー
インタフェースコネクター		USB2.0×2（セキュリティ確保のため使用制限あり）、アナログRGBディスプレイ×1、マイク×1、ヘッドフォン×1		USB2.0×3（セキュリティ確保のため使用制限あり）、IEEE1394×1（セキュリティ確保のため使用不可）、アナログRGBディスプレイ×1、マイク×1、ヘッドフォン×1		USB2.0×4（セキュリティ確保のため使用制限あり）、シリアル（D-sub 9pin）X1*1、パラレル（D-sub 25pin）X1*1、キーボード（PS/2）X1、マウス（PS/2）X1、マイクX1、ヘッドフォン×1、ラインイン×1、ラインアウト×1、アナログRGBディスプレイ（ミニD-Sub 15ピン）×1
通信インタフェース	LAN	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T自動認識（RJ45）		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T自動認識（RJ45）		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T自動認識（RJ45）
	無線LAN*2	IEEE802.11a（J52/W52/W53）b/g準拠		IEEE802.11a（J52/W52/W53）b/g準拠		ー
	モデム*3	ー		データ最大56Kbps（V.90）/FAX14.4Kbps（RJ11）		ー
指静脈認証装置/セキュリティチップ*4		セキュリティチップ TCG Ver1.2準拠	内蔵型指静脈認証装置、セキュリティチップ TCG Ver1.2準拠	セキュリティチップ TCG Ver1.1b準拠	内蔵型指静脈認証装置、セキュリティチップ TCG Ver1.1b準拠	ー
キーボード/マウス		109A配列準拠キーボード86キー（キーピッチ:17.5mm、キーストローク:2mm）、マウスなし		109A配列準拠キーボード87キー（キーピッチ:18mm、キーストローク:2mm）、マウスなし		キーボード（PS/2接続、109A配列）、マウス（PS/2接続、ホイール付）
ポインティングデバイス		ポインティングパッド		シームレスタッチパッド		ー
外形寸法	W×D×H（突起、膨らみ含まず）	270×222×30.5～36mm		275×223×23～30.7mm（バッテリーパック（S）搭載時） 275×246.5×23～30.7mm（バッテリーパック（M）搭載時） 275×265×23～30.7mm（バッテリーパック（L）搭載時）		45×290×182mm（スタンド含まず）
質量		約1kg（バッテリーパック（SS）搭載時）*5		約1.27kg（バッテリーパック（S）搭載時）*6	約1.27kg（バッテリーパック（S）搭載時）*7	約2kg（本体のみ）
消費電力（最大/スタンバイ時）		約13W（39W/約0.6W）	約14W（39W/約0.6W）	約19W（58W/約1.9W）	約20W（58W/約1.9W）	約18W（37W/約2.3W）
バッテリー使用時間（JEITA測定法1.0）		約3.4時間/約5.3時間/約7.9時間（各バッテリーパック（SS）/（S）/（L）搭載時）	約3.0時間/約4.7時間/約7.0時間（各バッテリーパック（SS）/（S）/（L）搭載時）	約2.5時間/約5時間/約7.3時間（各バッテリーパック（S）/（M）/（L）搭載時）	約2.1時間/約4.1時間/約6.3時間（各バッテリーパック（S）/（M）/（L）搭載時）	ー
VCCI 基準*8		VCCIクラスB		VCCIクラスB		VCCIクラスB

*1 シリアル、パラレルコネクターは、出荷状態では使用できません。（セキュリティ確保のため）*2 内蔵無線LANは日本国内の電波法に基づいて設計しています。海外での使用はできません。（海外で使用すると罰せられる可能性があります。）IEEE802.11a規格による通信は、電波法により屋外での使用が禁じられています（屋内のみ使用可）。また、内蔵無線LANのアドホック通信はサポートしていません。内蔵無線LANは128（104）bit/64（40）bit暗号化機能をサポートしています。*3 最大通信速度は、規格理論上の数値です。実際の通信速度は、使用環境により異なります。*4 ごくまれに指静脈パターンを登録・照合できない場合があります。盗難日光は避けてご使用ください。また、セキュリティチップの機能を使用するためには、ソフトウェアのカスタマイズが必要です。*5 バッテリーパック（S）搭載時は十約50g、バッテリーパック（L）搭載時は十約150g。*6 バッテリーパック（M）搭載時は約1.42kg、バッテリーパック（L）搭載時は約1.58kg。*7 バッテリーパック（M）搭載時は約1.41kg、バッテリーパック（L）搭載時は約1.57kg。*8 情報処理装置等電波障害自主規制協議会基準。

ソフトウェアカスタマイズによりお客さまの要望に合わせたシステムを提供します。

主なカスタマイズメニュー

- **VPNクライアント：**お客さまご指定のVPNクライアントを組み込みます。
- **通信カード対応：**お客さまご指定の通信カードのドライバ、管理ソフトウェアなどを組み込みます。
- **簡易認証モデル：**KeyMobileなしの動作を可能にします。
- **オフラインメモ機能：**電波が届かない地下鉄の車内などで思いついた用件などをネットワークに接続しなくてもテキスト入力できます。

※データは暗号化してKeyMobileへ保存しますが、KeyMobileを紛失すると情報が漏えいする恐れがあります。充分ご理解のうえでご利用ください。

FLORA bd100

100台以上のパソコンをひとつのラックに集約。

FLORA bd100

クライアントモジュール

ベースユニット

高密度設計を実現

1台のベースユニットに最大14枚のクライアントモジュールを搭載し、100台以上のPCをフルラックに集約できます。

セキュリティPCとの組み合わせにより、通常レベルの操作性を実現

セキュリティPC「FLORA Seシリーズ」との通信には、JP1/NETM/DM Clientを使用することにより、画面情報やキーボード/マウス情報などを高速に送受信できます。

Windows Vista® Businessに対応

インテル® Core™ Duo プロセッサー搭載モデルはWindows Vista® Businessに対応。生産性の向上、セキュリティ強化、さらにTCOの削減を実現します。

TCO:Total Cost of Ownership

FLORA bd 100の運用管理を支援する「ブレードPCコントロールfor FLORA bd100」（別売）*

- セキュリティPCからインターネット/イントラネット経由でFLORA bd100の電源制御（オン/オフ/リセット）を行えます。
- FLORA Seシリーズと占有しているブレードを自動的に割当接続します。また、ActiveDirectoryと統合ストレージを使ったサービスとの組み合わせにより、FLORA Seシリーズとブレードの動的割当もできます。
- FLORA bd100障害時に別のブレードを割り当てることが可能。また、障害復旧時には元のブレードと接続することができます。
- 統合システム運用管理「JP1」の資産管理機能との連携により、管理画面からブレードの状態確認、電源操作、障害ブレードの表示などシステム管理者の操作、判断を支援します。

＊本ソフトウェアの導入には「JP1/NETM/Asset Information Manager for BladePC」が別途必要です。

基本モデル仕様

		FLORA bd100クライアントモジュール	
形名	Windows Vista® Business リカバリDVDあり	GYE100B5-1112NNX（工場搭載）	ー
	Windows®XP Professional リカバリCDあり	GYD100B4-1112NNX（工場搭載）	GYD100A4-1112NNX（工場搭載）
OS		Windows Vista® Business Blade PC Edition（1RDL Version）、Windows® XP Professional Blade PC Edition（1RDL Version）	Windows® XP Professional Blade PC Edition（1RDL Version）
CPU		インテル® Core™ Duo プロセッサー T2300E	インテル® Celeron® M プロセッサー420
周波数		1.66GHz	1.60GHz
2次キャッシュメモリー（CPU内蔵）		2MB	1MB
システムバスクロック		667MHz	533MHz
チップセット		インテル® 82945GM チップセット	
メインメモリー		1,024MB（固定）（DDR2 Unbuffered,Non-ECC、ビデオRAMと共用）	512MB（固定）（DDR2 Unbuffered,Non-ECC、ビデオRAMと共用）
	スロット（空き）	1（0）	
ビデオサブシステム		インテル® 82945GM チップセット内蔵	
	ビデオRAM	最大128MB（自動変動、メインメモリーと共用）	
表示解像度（表示色数）		最大1600×1,200ドット（32bit true Color）	
内蔵HDD		2.5type IDE HDD	
	容量	80GB	40GB
	回転数	4,200rpm	
	インタフェース	UltraATA/100	
サウンド機能		AC97準拠	
通信インタフェース	LAN	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-TX×2 自動認識（RJ45）	
外部インタフェース（KVMポート）	キーボード	USB1.1or 2.0×1	
	マウス	USB1.1or 2.0×1	
	FDD/CD-ROMドライブ	USB1.1or 2.0×1（本ポートにFDD/CD-ROMドライブを接続して起動した場合、このドライブからブートアップ可能）	
	ディスプレイモニタ	アナログRGB（15ピン）×1	
外形寸法　W×D×H		28.4×387×126mm	
質量		1.16kg	
消費電力（最大/スタンバイ時）		B5:約23W（45W/約7.2W）、B4:約27W（46W/約7.2W）	約22W（32W/約7.1W）
省エネ法に基づく表示	区分	k	
	エネルギー消費効率*1	B5:0.0015*2、B4:0.0016*2	0.0027*2

		FLORA bd100ベースユニット
セット形名		GY-SRF1021N-4
筐体タイプ		ラックマウント専用
ブレード搭載枚数		14枚
外形寸法　W×D×H		426×739.2×130mm（3U）
質量*3		21.8kg（ベースユニット+ラックレール）、最大38.8kg（ブレードフル搭載+フロントパネル搭載時）
ファン		CPUファン×4（標準）
電源	電圧	AC100V、入力2系統
	ユニット数	2台（標準）
	消費電力（最大）*4	640W
VCCI基準*5		クラスA情報技術装置

*1 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。*2 クライアントモジュール1枚あたりの値。*3 クライアントモジュールを搭載しないスロットにはダミーブラケットが必要です。ダミーブラケット質量=0.48kg/枚。*4 クライアントモジュールA4モデルX14枚搭載時の最大消費電力:440W、クライアントモジュールB5/B4モデルX14枚搭載時の最大消費電力:640W、電源はいずれも2台搭載時。*5 情報処理装置等電波障害自主規制協議会基準。クラスA情報技術装置を家庭環境で使用すると、電波妨害を引き起こすことがあります。この場合は、使用者が適切な対策を講じるよう要求されることがあります。

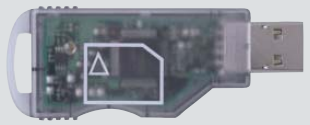
■詳しい製品仕様（注記）などはURLを必ずご確認ください。http://www.hitachi.co.jp/florabd/

認証デバイス「KeyMobile」

高いセキュリティを実現する認証デバイス。

PKI機能を持つICチップと大容量フラッシュメモリーの両機能を備えた認証デバイスです。セキュリティPCと連動することで、PCの起動やログオフ、ネットワーク接続時の認証を実現します。また、ネットワーク接続に必要な設定情報はICチップに格納できます。ICチップ内の情報はPINでガードし、第三者の不正読み出しを防止できます。 PIN:Personal Identification Number PKI:Public Key Infrastructure

KeyMobileアダプタセット-R3 形名:C-7551-532



KeyMobile リーダ/ライタ(R3)

KeyMobile

FLORA Seシリーズ用ソフトウェア・パッケージライセンス

	ポイント-ポイント型、ポイント-ブレード型、センター型	
形名	SD-41C4-STEPKL1	
通信ソフトウェア	日立リモートコントローラ	ICAクライアント、RDP*
VPNソフトウェア		Citrix Secure Gateway

*一部機能を制限しています。

認証デバイス「指静脈認証装置」

高度な生体認証技術で簡単かつ安心にセキュリティPCへのログインが可能。

指の静脈パターンの画像によって個人を識別する認証技術をセキュリティPCに適用します。セキュリティPCのUSBインタフェースへ接続し、生体認証による個人認証デバイスとして利用することで、より高度なセキュリティを確保。指静脈パターンのデータはKeyMobileに格納するため、第三者が指静脈データを読み取り復元することは困難です。

※本装置はセキュリティPC、KeyMobile、ソフトウェア・パッケージライセンスが必要です。

形名:PC-SKC8102(FLORA Se330用)

FLORASe210の無線LAN規格

無線LAN規格	使用可能チャンネル
IEEE802.11a(J52)	34、38、42、46ch
IEEE802.11a(J52/W52/W53)	34、36、38、40、42、44、46、48、52、56、60、64ch
IEEE802.11b	1～14ch(RK1)/1～13ch(SL7)
IEEE802.11g	1～13ch

※IEEE802.11a規格には異なるチャンネルの製品が存在します。接続する機器の対応規格をご確認の上、ご使用ください。

・日立リモートコントローラは、独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)が推進する「エレクトロニック・コマース推進事業」の一環として技術開発された内容を含んでいます。 ・日立リモートコントローラは、独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)が推進する「創造的ソフトウェア育成事業」の一環として技術開発された内容を含んでいます。

・本製品の保守部品の保有期間は、製造終了後原則6年となります。 ・ハードウェアの無償保証(引取修理サービス)は1年または3年間です(有寿命部品は対象外となることがあります)。 ・本製品には、有寿命部品(液晶、ハードディスク、電源、ファンなど)が使用されています。これら部品の交換時期の目安は使用頻度や使用条件によって異なりますが、室温において1日8時間の使用で約5年です。従って1日16時間の場合には約2.5年となります。この期間はあくまでも目安であり、故障しないことや無償修理をお約束するものではありません。なお、長時間連続使用など、ご使用状態によっては早期に部品交換が必要となる場合があります(有償)。詳細は、Webサイト http://www.hitachi.co.jp/flora/をご覧ください。 ・FLORA bd100は、クライアントPCであり24時間以上の長時間連続使用を前提とした設計にはなっておりません。 ・液晶ディスプレイは表示するパターンによって、微妙な輝点(指定の色に関わらず光ること)や黒点(指定の色が表示できないこと)があらわれたり、罫線や文字の一部が欠けているように見えることがあります。故障ではありませんので予めご了承ください。また、輝点や黒点の数については社内規格によって制限しており、使用中に著しく増加することはありません。なお、液晶パネルの特性により見る角度によって従来機種と色合いが若干異なる場合があります。 ・FLORA Se330は、高調波電流規格:JIS C 61000-3-2適合品です。 ・エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。 ・VCCI(情報処理装置等電波障害自主規制協議会)規格適合品:FLORA SeシリーズはVCCIクラスBに、FLORA bdシリーズはVCCIクラスAに適合しています。 ・JEITA測定法とは、社団法人 電子情報技術産業協会が制定したノートPC共通の「バッテリー動作時間測定法(Ver.1.0)」です。詳細はJEITAホームページhttp://it.jeita.or.jp/mobile/をご覧ください。詳しい測定条件は、Webサイト http://www.hitachi.co.jp/flora/内の仕様表からご覧になれます。なお、使用可能時間は使用環境によって大きく異なります。 ・ハードディスクの容量表記は、1Gバイト=10^9バイトとして計算した容量です。本製品は日本国内仕様であり、通信・電源など、外国の規格には準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は責任を負いかねます。

本製品を水、湿気、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因になることがあります。

・インテル、Celeron、インテル Coreは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。 ・Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。 ・Windows® XP Embeddedは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。 ・Windows®の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。 ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

無線機器の使用に関するご注意

- 埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、製品(内蔵無線LAN、Bluetooth®など)をペースメーカー装着部から22cm以上離してご使用ください。航空機内、病院などで電子機器、無線機器の使用を禁止されている区域では製品の電源を投入しないでください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故等の原因となるおそれがあります。
- 無線LANではセキュリティの設定をすることが非常に重要です。
  詳細は http://www.hitachi.co.jp/wireless/ をご覧ください。

総務省「u-Japan大賞」2007年度
ビジネス部門賞受賞
「シンクライアントによるフリーアドレス、高セキュリティ新ワークスタイルシステム」

社団法人日本テレワーク協会 2007年度「第8回テレワーク推進賞」
実施・推進の部 会長賞受賞
「コミュニケーションを活性化させるワークスタイル改革の実践」

(株)日立製作所は、FLORA Se/FLORA bdシリーズを活用したワークスタイル改革を実践しています。社内・外を問わず、時間・場所にとらわれずに最新情報を活用できる企業内フリーアドレス環境を実現し、コミュニケーションの活性化、業務の効率化やオフィススペース効率の向上といった効果をもたらしました。こうした先進的な取り組みが評価され、関係官庁・団体より上記の表彰を受けています。

(受賞順)

ISO 14001 JACO EC97J1032 UKAS ENVIRONMENTAL MANAGEMENT 051

日立製作所・エンタープライズサーバ事業部は、環境マネジメントシステムに関する国際規格ISO(国際標準化機構)14001:2004の審査を受け、登録された事業部です。当事業部では、製品の開発および製造段階における環境問題に積極的に取り組んでいます。

登録番号:EC97J1032 登録日:1997年6月24日

安全に関するご注意 ご使用の前に必ず製品添付のマニュアルなどの注意事項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- 記載されている製品の内容・仕様は2007年11月現在のもので、予告なしに変更する場合があります。また、製品写真は出荷時のものと異なる場合があります。
- 画面はハメコミ合成ですので実際の画面と異なることがあります。
- 本製品は日本国内仕様であり、弊社では海外での保守サービス及び技術サポートは行っておりません。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。
  なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

製品に関する詳細・お問い合わせは、担当営業または下記へ

■ 情報提供サイト
http://www.hitachi.co.jp/spc/

■ インターネットでのお問い合わせは
http://www.hitachi.co.jp/flora-inq/

■ 電話でのお問い合わせは **HCAセンター**へ
0120-2580-12 利用時間 9:00～12:00、13:00～17:00(土・日・祝日を除く)

株式会社 日立製作所 情報・通信グループ エンタープライズサーバ事業部

CA-656 2007.12
Printed in Japan(H)